

コードセンター便り

財団法人高度情報科学技術研究機構

コードセンター長

山岸 耕二郎

1. コードセンター活動状況

平成19年上半期（平成19年4月～9月）のコードセンターの活動状況は以下のとおりです。

現在のコードセンター加盟機関数は273機関（19年度新規加盟4、退会1機関）です。

(1) コードセンター新規登録コード（平成18年度下期登録分を含む）

コードセンター新規登録コードは、18年度下期24件、4月以降10件です。以下、表にコード名、機能概要等を示します。

平成18年度下期 登録コード一覧

（平成19年3月31日現在）

No.	コード名	機能	提供元	登録日
1	ZZ-MCJEFF3.1NEA300K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度300K）	NEA	H18.10.12
2	ZZ-MCJEFF3.1NEA400K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度400K）	NEA	H18.10.12
3	ZZ-MCJEFF3.1NEA500K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度500K）	NEA	H18.10.12
4	ZZ-MCJEFF3.1NEA600K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度600K）	NEA	H18.10.12
5	ZZ-MCJEFF3.1NEA700K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度700K）	NEA	H18.10.12
6	ZZ-MCJEFF3.1NEA800K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度800K）	NEA	H18.10.12
7	ZZ-MCJEFF3.1NEA900K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度900K）	NEA	H18.10.12
8	ZZ-MCJEFF3.1NEA1000K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度1000K）	NEA	H18.10.12
9	ZZ-MCJEFF3.1NEA1200K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度1200K）	NEA	H18.10.12
10	ZZ-MCJEFF3.1NEA1800K	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（温度1800K）	NEA	H18.10.12
11	ZZ-MCJEFF3.1NEATHERM	JEF3.1に基づくMCNP用中性子断面積ライブラリ（熱散乱用）	NEA	H18.10.12
12	ACCORD2	剛体プラズマモデルによるプラズマ制御シミュレーションコード	JAEA	H18.11.1
13	GLS	低エネルギー中性子源に対する減速材断面積ライブラリー	UKYOTO	H18.11.2
14	IFPE/HATAO	国際燃料実験データベース	NEA	H18.11.28
15	SQUIRT	パイプ内のクラックによる漏れの解析	NEA	H18.12.27
16	JANIS2.1	ジャフ言語による核データ表示	NEA	H18.12.27
17	TRAC-PF1/ENMOD3	軽水炉事故時過渡解析コード	NEA	H18.12.27
18	NRCPIPES2.0A	破断パイプの破砕メカニクス解析	NEA	H18.12.27
19	JASMINE3.3	水蒸気爆発解析コード	JAEA	H19.1.16
20	SUSD3D	1,2,3次元断面積感度解析	NEA	H19.1.16
21	SZ-BWRTT	BWRタービントリップ過渡事象解析	NEA	H19.2.13
22	SOLA-VOF	VOFに基づく無境界2次元過渡流場解析	NEA	H19.3.20
23	FSXLIB-JD99	JENDL/D-99に基づくMCNPライブラリー	JAEA	H19.3.27
24	SRAC2006	総合核計算コードシステム	JAEA	H19.3.27

平成19年度 登録コード一覧

(平成19年9月18日現在)

No	コード名	機能	提供元	登録日
1	SEISMICARRAYDATA	原研大洗サイトにおける鉛直アレー地震動観測データベース	JAEA	H19.5.16
2	MIXSET-X	抽出計算コードMIXSET-X(ミックスセット)	JAEA	H19.6.5
3	FEPMATRIX	高レベル放射性廃棄物地層処分安全評価のシナリオ解析のための計算機支援ツール	JAEA	H19.6.19
4	SCINFULQMD	液体有機シンチレータに対する中性子エネルギー	JAEA	H19.7.18
5	BOT3P5.2	2次元・3次元決定論的輸送コード用入力データ作成及び検証用コード	NEA	H19.7.26
6	UMG3.3	スペクトロメーターを用いて測定されたデータをアンホールディング法を用いて解析するコード	NEA	H19.8.22
7	CALENDF-2005	ENDF/Bからポイントワイズ、多群中性子断面積と確率テーブル生成コード	NEA	H19.8.22
8	RATAF	タンク及び蒸発器における放射能減衰計算コード	NEA	H19.9.14
9	TART2005	3次元中性子・光子時間依存モンテカルロ輸送コード	NEA	H19.9.14
10	MONP/MONPX	連続エネルギーモンテカルロ輸送コードシステム(MONP5.1.40、MONP2.5.0、VISED19L等を含む)	NEA	H19.9.14

(2) 配布コード

平成19年度上半期にコードセンター加盟機関に配布したコードは合計121件でした。この期間に利用申込み頻度の高かったコードは以下のとおりです。

SRAC2006	11件
FEPMATRIX	5件
ORIGEN 2 -86	4件
MCNP 4 C 2	4件
MVP/GMVP 2	4件

2. RSICCユーザ会活動状況

米国オークリッジ国立研究所・放射線安全情報計算センター(RSICC)との情報交換の推進のために発足したRSICCユーザ会は、現在国内の52機関の参加を得て、RSICCコードの配布提供などを行っています。

平成19年度上半期に登録されたコードは8件です。ユーザ会・会員に配布されたコードは、19年度上半期96件でした。

RSICCユーザ会コードとして登録されているコードの名称及び機能、ユーザ会加入申し込みその他の情報は、当財団のRSICCユーザ会ホームページでお知らせしています。

(<http://www.tokai.rist.or.jp/rsicc/index.html>)

なお、昨年度(平成18年10月19-20日)に実施したRSICCユーザ会・会員向け「MVP2、MVP-BURNコードの理論と利用技術」に関する講習会に続き、平成19年度の講習会は次の要領で開催します。

- ・日程：平成19年10月29日(月)、30日(火)
- ・テーマ：粒子・重イオン輸送コードシステム PHITS (Particle and Heavy Ion Transport System) 基礎コース
- ・講師：仁井田浩二(当財団・計算科学技術部・研究センター長)
- ・会場：当財団1階会議室(茨城県那珂郡東海村白方白根2-4)
- ・募集人員：20名
- ・募集締切り：平成19年9月20日(木)